2016 年 4 月
株式会社コックス

「ikka」からオリジナル T シャツ 200 枚を進呈

今年も「ゴールドリボンウオーキング 2016」に協賛しました

小児がんの現状を知り、伝えること。それが問題解決の一歩になる。

株式会社コックスは、4 月 23 日（土）に日比谷公園で開催された小児がんの子どもたちを応援するイベント「ゴールドリボンウオーキング 2016」に協賛しました。「ikka」オリジナルの特別デザイン T シャツを、ウオーキングする子どもたちとそのご家族へ進呈しました。シンボルカラーのイエローが目を引くデザインです。

当日は晴れ渡った青空のもと、当社従業員も参加して、T シャツを着た子どもたちやみなさんと、皇居周辺の約 5km をウオーキングしました。

進呈したオリジナル T シャツ▶

ゴールドリボンウオーキング

「ゴールドリボンウオーキング」は、今回で 9 回目の開催。「小児がんに対する医療体制の不備」や「社会的偏見」などの問題を、小児がんという病気そのものに対する理解や、小児がんを取り巻く様々な問題への理解により解決の方向へ進めるべく、2007 年より開催されているイベントです。（2011 年は震災の影響で中止）当日は楽器演奏やライブなどのステージパフォーマンス、フードブースなど、催しも盛りだくさんです。

（「ゴールドリボンウオーキング 2016」HP：http://www.gold-ribbon.jp/）

関口くんとお母さんが挨拶

隠れメッセージを身に着けたスタッフを発見！

出発式とウオーキング

シンボルカラーを身に着けた多くの人で賑わう日比谷公園の噴水広場。10：00 に始まった出発式では、1 歳にして小児がんと診断され、計 800 日に及ぶ入院生活を送った関口くんとお母さんが、患児とその家族を代表して、ウオーキングへの思いや意気込みを語ってくれました。
「来年も元気に、この場所で再会しよう」という願いが込められたゴールドリボンビーズのネックレスの贈呈式が行なわれた後、準備体操をしていよいよ出発。青空と新緑がまぶしい、ウオーキング日和です。
今年は、コースの中に隠れたメッセージを探して抽選に応募できるイベント“隠れメッセージを探せ！”も開催され、子どもたちも楽しみながら参加していました。

当日参加した従業員も、「とても温かい気持ちになった」「来年も家族で参加したい」「支援をしてきてよかったと改めて感じた」など、ウオーキングイベントに参加することで、小児がん支援への思いを新たにしていました。

ゴール後のイベント広場

ゴールの後は、メイン会場でのチャリティバザー、ご自身も小児がん経験者のシンガーソングライターより子さんのライブ、屋台ブースや楽器演奏など、催しも盛りだくさんで、集まった人を楽しませてくれました。
当日の参加者は数千人！本当にたくさんの方が小児がんというひとつのきっかけで集まった、とても温かいイベントでした。この日の参加費や募金は全額、小児がん支援団体や小児がん患児の為に役立てられます。

コックスは今後も引き続き、小児がんの子どもたちが安心して笑顔で生活できる社会の実現に向け、ファッションを通じたお手伝いをお客さまとともに進めてまいります。